

中央区高齢者の生活実態調査及び介護サービス利用状況等調査概要

1 調査の全体像

(1) 調査目的

要介護・要支援認定を受けていない一般高齢者等や要介護・要支援認定者等の生活実態、介護保険サービスを提供している事業者、医療機関の実態等を把握し、中央区高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画の見直しに向けて、必要な資料を得ることを目的として実施する。

(2) 調査の全体構成

調査は『高齢者等向け調査』、『介護サービス事業所調査』、『医療機関調査』の3つから構成する。

(3) 前回調査との変更点

○新たなニーズの把握を行うために新規設問を追加した一方、今後詳細な分析を必要としない設問は削除するなど、設問数を減らすために内容の見直しを図った。

○施設・居住系サービスでの生活の継続性を高めるために必要な機能を把握するために、新たに「居所変更実態調査」を実施する。

(4) 調査の全体構成

	属性 年齢	一般高齢者等	要支援認定者	要介護認定者	
高齢者等向け 調査	55～64歳	【調査A】 高齢者福祉に関する生活 実態調査			
	65歳以上	【調査B】介護予防・日常生活圏域ニーズ調査			
			【調査C】要介護・要支援認定者調査		
			【調査D】在宅介護実態調査		
介護サービス事業所調査		【調査E】居所変更実態調査			
		【調査F】介護人材実態調査			
医療機関調査		【調査G】在宅医療・介護サービス提供者への調査			

(5) 調査の期間

令和7年10月下旬～11月中旬

(6) 調査方法

郵送配布、郵送又はインターネット回収（ハガキ督促1回）

※「【調査D】在宅介護実態調査」は、令和7年6月～令和7年11月の間、認定調査員の聞き取り方式により実施

2 各調査の概要

調査A 高齢者福祉に関する生活実態調査

(1) 調査の目的

55歳以上の区民の意識や生活実態、健康づくりの取り組み状況や生活習慣、社会活動への参加状況からみた課題やニーズを把握する。

(2) 対象及び設問数

【対象（母集団）】要介護・要支援認定を受けていない55歳以上の区民／約38,000人

【標 本 数】3,000人

【調査項目数】59問

調査B 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査（国の必須調査）

(1) 調査の目的

区内に居住する一般高齢者、介護予防・日常生活支援総合事業対象者、要支援者の要介護状態になる前の高齢者のリスクや生活状況等を調査し、国の地域包括ケア「見える化」システムによる地域診断を活用して、地域の高齢者の抱える課題やニーズを把握する。

(2) 対象及び設問数

【対象（母集団）】要介護認定を受けていない65歳以上の被保険者／約22,000人

【標 本 数】2,500人

【調査項目数】44問

調査C 要介護・要支援認定者調査

(1) 調査の目的

要介護・要支援認定を受けた地域の高齢者の生活実態、生活状態からみた課題やニーズを把握する。

(2) 対象及び設問数

【対象（母集団）】要介護・要支援認定を受けている被保険者／約5,000人

【標 本 数】3,500人

【調査項目数】50問

調査D 在宅介護実態調査（国の必須調査）

（１）調査の目的

主に在宅で要支援・要介護認定を受けている方を対象として、在宅での介護の状況を調査し、「高齢者等の適切な在宅生活の継続」と「家族等介護者の就労継続」の実現に向けた介護サービスのあり方を検討する。

（２）対象及び設問数

【対象（母集団）】在宅で生活している要介護・要支援認定者のうち、調査期間中に更新申請又は区分変更申請に伴う認定調査を受けた者／約600人（悉皆）
※認定調査員による訪問

【標 本 数】600人

【調査項目数】14問

調査E 居所変更実態調査

（１）調査の目的

過去1年間で施設・居住系サービスから居所を変更した方の人数や、その理由等を把握し、施設・居住系サービスでの生活の継続性を高めるために必要な機能や、外部サービス資源との連携等を検討する。

（２）対象及び設問数

【対象（母集団）】区内住宅型有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、軽費老人ホーム、グループホーム、（地域密着型）特定施設、介護老人保健施設、介護医療院、（地域密着型）特別養護老人ホーム／約25カ所（悉皆）

【標 本 数】25件

【調査項目数】13問

調査F 介護人材実態調査

（１）調査の目的

福祉・介護人材の定着率の底上げを図るとともに、魅力ある職場環境づくりを進めていくために、区内の福祉・介護事業所の現状や人材の定着化に向けた取組、問題点、かつ福祉・介護従事者の離職状況や職場環境、働きがい等を把握する。

（２）対象及び設問数

【対象（母集団）】区内施設・居住系サービス、通所系サービス、訪問系サービス、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、定期巡回・随時対応型訪問看護介護／約120カ所（悉皆）、居宅介護支援事業所

【標 本 数】120件

【調査項目数】33問

調査G 在宅医療・介護サービス提供者への調査

(1) 調査の目的

在宅医療・介護サービスの実施状況、実施体制などの実態把握を行うとともに、在宅医療・介護サービスを実施している施設の特徴、地域資源との連携、および非実施施設における在宅医療・介護サービス導入の阻害要因を把握する。

(2) 対象及び設問数

【対象（母集団）】医師会含む6師会会員／計600カ所（悉皆）

【標 本 数】600件

【調査項目数】31問